

映画チラシコレクション

2004年日本映画2

この PDF には以下の 15 枚のチラシが収録されています。

「この世の外へ クラブ進駐軍」

「解夏」

「チルソクの夏」

「赤い月」

「ゼブラーマン」

「アイデン&ティティ」

「半落ち」

「クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶ！夕陽のカスカベボーイズ」

「隠し剣 鬼の爪」

「海猫」

「天国の本屋 恋火」

「父と暮せば」

「ハウルの動く城」

「レディ・ジョーカー」

「雲のむこう、約束の場所」

※内容のコピー、印刷はできません。

(C)hiro <http://homepage3.nifty.com/cinema1987/>

OUT OF THIS WORLD



生きてやる。
この音で。

この世の外へ

クラブ進駐軍

阪本順治監督作品

萩原聖人 オダギリジョー MITCH 松岡俊介 村上淳
シェー・ウィガム ビーター・ムラン

制作 和竹株式会社、株式会社東宝映画、株式会社角川大映映画、朝日放送株式会社、エフ・シー・ビー・ワールドワイド株式会社、株式会社セディックインターナショナル、株式会社システム・デ、KINJO

©1987 和竹

OUT OF THIS WORLD

1945年。大空襲。敗戦。TOKYO。
米軍、コカコーラ、
そして焼け跡に流れる
ジャズのメロディー。
僕たちの魂のセッションが始まる――

全ての価値が一変する時代に翻弄されながらも、互いに引き寄せられるように集まり、音楽を武器にたくましく生きぬこうとする若者たちの青春、人間模様を描いた感動のエンタテインメント作『この世の外へ クラブ進駐軍』がついに完成した。

メガホンを取ったのは「顔」、「KT」など常に時代を反映する話題作を作り続ける監督・阪本順治。「血の通った人間」を描くことで定評のある阪本監督が、9.11の同時多発テロ事件を経てイラク戦争が勃発したこの年に、あまたある戦争の悲惨さを描いた映画とは一線を画し、混乱の中にあってもエネルギーに生きる人間たちの姿を力強く描く。

主演は、話題作に次々出演し、「鉄拳」以来の阪本作品参加となる萩原聖人、「アカルイミライ」のオダギリジョー、「T.R.Y.」の松岡俊介、「ナビの恋」の村上淳、そして日本とニューオーリンズで活躍する若手トランペッターで、今回が映画初出演となるMITCHの5人。また、海外からは、ジョエル・シューマッカー作品『タイガーランド』でデビューし、『All The Real Girls』の日本公開が待たれる米国人俳優シェー・ウィガムと、『マイ・ネーム・イズ・ジョー』でカンヌ国際映画祭主演男優賞に輝き、自身の監督作『マグダレンの祈り』でベネチア映画祭金獅子賞を受賞した英国の名優ピーター・ムランが参加。日・英・米の実力俳優たちの熱い競演が、物語に一層の厚みを与えている。

阪本順治 監督作品

この世の外へ クラブ進駐軍

萩原聖人 オダギリジョー MITCH 松岡俊介 村上淳
シェー・ウィガム ピーター・ムラン

www.konoyo.jp

製作:松竹株式会社、株式会社衛星劇場、株式会社角川大映映画、朝日放送株式会社、エフ・シー・ピー・ワールドワイド株式会社、株式会社セディックインターナショナル、株式会社システム・チ、K/HD 配給:松竹

2004年《春》全国ロードショー!

宮崎キネマ館

TEL (0985) 28-1162

FAX (0985) 28-1257

あなたが、失明するとしたら
最後に見たいものは何ですか

解げ 夏げ



大沢たかお 石田ゆり子

富司純子・林 隆三 田辺誠一 古田新太 瀧上尚史 石野真子 渡辺えり子 柄本 明・松村 遼雄

原作/さだまさし(幻冬舎刊) 脚本・監督/磯村一路 音楽/渡辺俊幸

製作/亀山千弘 原案/原谷龍成 監修/原谷 隆三 脚本/小澤 秀高 エグゼクティブプロデューサー/関一由 小玉 幸太 船野 博彦 プロデューサー/関口 大輔 藤田 孝一 佐々木 秀野
撮影/佐々木 秀野 照明/豊島山 明夫 美術/小澤 秀高 録音/橋本 正俊 編集/菊池 純一 助監督/山口 昌二 製作担当/毛利 達也
製作プロダクション/アルタミラビリティ 制作/フジテレビ 幻冬舎 東宝 電通 アルタミラビリティ
主題歌/「たいせつなひと」さだまさし

第16回東京国際映画祭 特別招待作品 www.gege.jp

その日、すべてが消える。そして、始まる。

あなたの目に、記憶の中に、 「たいせつなひと」は映っていますか？

舞台は坂のまち、長崎——。

町を見おろす墓地、オランダ坂、中華街、そして海の青さ。視力を失ってゆく主人公・隆之は最後の光を目に焼き付けるため、この美しい故郷を巡ってゆきます。

長崎にいる現在、半年前の充実した教師としての生活、そして幼い頃の思い出と、時間が交差する中、失明に怯える隆之は惨めなまでに苦悩します。けれども、恋人、母親、友人、教え子、そして偶然出会う人々が、苦しむ彼を必死に支えようとしてくれるのです。

乗り越えられそうにない苦難に直面したとき、人はどうあるとするのか——。輝きの中に色濃く落ちる陰。暗闇の淵に立った時に見いだす一筋の光。人生という光と陰の道を、愛するものとともに一歩ずつ進んでゆこうとする「ひと」の強さ、健気さが静かな映像の中で胸に迫ります。

失明に向かう焦燥とその後に訪れる達観という複雑な内面の主人公・隆之を演じたのは、話題作への主演が相次ぎ充実著しい大沢たかお。そして隆之を優しく強く支える恋人に、デビュー以来その濃とした清らかさが色褪せない石田ゆり子。息子とその恋人の境遇に自らも苦悩しながら温かく見守る母親に、毅然とした風格をみせる大女優・富司純子。さらに、松村達雄、林隆三、田辺誠一、渡辺えり子、柄本明ら日本映画界を支える主役格が脇を固めるという贅沢なキャストが実現しました。

原作は「北の国から」のテーマなど国民的スタンダードナンバーを数多く生み出し続けてきたさだまさしが新たな天分を開花させた同名小説。20年以上暖めたという、著者の思いが込められた、珠玉の物語です。本作のために書き下ろした主題歌「たいせつなひと」のメロディが温かい涙を誘います。脚本・監督は「がんばっていきまっしょい」の磯村一路。人の営みの底に変わらずに流れる優しさ、気高さを端正な美しい作風で描く実力派です。音楽はNHK「利家とまつ」「大地の子」映画「サトラレ」など、日本を代表する作曲家・渡辺俊幸。切なく美しいサウンドトラックがいつまでも心に残ることでしょう。

希望に向かう感動のラストを、あなたの「たいせつなひと」と。

この夏が終わるころ、 僕は失明する。



【解夏】かつて禅の修行僧は乾季に各地を行脚し、雨季には庵に集まり雨安居(うあんご)という厳しい修行を行った。夏の終りにこの行を終え、この間に犯した過りを互いに懺悔し合い、再び旅立つ日のことを解夏という。

[STORY]

すべてが白い霧に包まれた時、
哀しみと、安らぎと、
永遠に失われることのない君の微笑があった。

東京で小学校の教師をしていた隆之(大沢たかお)は、視力を徐々に失っていく病に冒され、職を辞し、母・聡子(富司純子)が住む故郷の長崎に

帰った。懐かしい町を目に焼き付けようと日々歩く隆之のもとに、東京に残した恋人の陽子(石田ゆり子)がやってくる。陽子の将来を憂い、この先の人生を思い悩む隆之。そんな隆之を笑顔で支えようとする陽子。そして、二人を静かに見守る聡子。

ある日二人は訪れた寺で林(松村達雄)という老人に出会う。林の暖かい人柄に触れ、自らの病気を告白した隆之に、林は「解夏」の話始める。



ブチ会いたい。

チルソクの夏

佐々部 清監督

遠い昔、メールや携帯なんかなかった時代。私たちは彼と、一年に一度必ず再会すると約束した。

水谷妃里 上野樹里 桂 亜沙美 三村恭代

淳評 田山涼成 田村三郎 イルカ 松本じゅん 金沢碧 山本護二

高樹 滂 谷川真理 竹井みどり 岡本舞 崔哲浩 呉和真 金銀美 夏木マリ

主役陣(左から)水谷妃里(2002年11月)、上野樹里(2002年11月)、桂亜沙美(2002年11月)、三村恭代(2002年11月) 監督:佐々部清
脚本:佐々部清 監修:佐々部清 演出:佐々部清 音楽:加藤良隆(オムニバス) 衣装:加藤良隆(オムニバス) 編集:加藤良隆(オムニバス) 効果音:加藤良隆(オムニバス) 制作:チルソク・エンターテインメント
制作:チルソク・エンターテインメント 制作:チルソク・エンターテインメント 制作:チルソク・エンターテインメント 制作:チルソク・エンターテインメント 制作:チルソク・エンターテインメント
特別協力:チルソク・エンターテインメント 制作:チルソク・エンターテインメント 制作:チルソク・エンターテインメント 制作:チルソク・エンターテインメント 制作:チルソク・エンターテインメント
©2003 チルソクの夏製作委員会 配給:チルソク・エンターテインメント

www.chirusoku.jp



イチ会いたい。



水谷妃里

上野樹里

桂亜沙美

三村恭代

注目の主演女優4人組は、現役高校生

清楚なたずまいと、ほにかんだような笑顔の奥の一途な想いが胸を打つ主人公郁子役の水谷妃里。映画、CM、ドラマで活躍中の水谷が、映画初主演となる本作で圧倒的な魅力を開花させる。そして郁子の親友の真理を演じるのが上野樹里。「妹にしたい女の子No.1」としてメディアを賑わせる彼女だが、映画初出演の本作では負けん気の強い、向こう見ずな真理役を体当たりで演じている。一方、郁子と同じ男の子を好きになってしまう巴を演じるのは『バトル・ロワイアルⅡ』でも注目される桂亜沙美。現代的な個性の中にも、



郁子を思いやる少女のやさしさを滲ませる。そして郁子の心の動きを、控え目ながら温かく見守る玲子役の三村恭代。彼女はいつも森を渡る風のような爽やかさをスクリーンに漂わせる。4人4様、「今」の魅力全開で、17歳の夏を体現している。

作品を支える多彩な出演陣

主人公郁子の父親を演じるのは、下関出身の演歌歌手山本譲二。映画初出演とは思えぬ素晴らしい演技で、物語の要を担う。そして、2003年の郁子を高樹澄が凛として演じ、マラソンランナーの谷川真理がやはり2003年の真理役を演じる。

チルソク:韓国語で「ヒタ」の意。

一年に一度、織姫と彦星が天の川を渡って出会うという伝説は、韓国でも伝えられている。

ストーリー 1977年7月7日。下関と釜山の間で行われた親善陸上大会に出場した郁子は、一人の韓国人の男の子と出会い、淡い恋をする。「来年の夏、この大会で再会しよう」。携帯もメールもない時代、日本と韓国が今ほど親しくなかった時代。郁子の初恋をなんとか実らせたいと奔走する真理、巴、玲子の3人の胸にも、いつの間にか郁子の切ない想いが住み着き、そして奔流のようにあふれ出す――。

佐々部 清監督の映画人生と夢が結晶した、新しい「スローシネマ」の誕生

『鉄道員(ぽっぽや)』『ホテル』等のチーフ助監督を経て、『陽はまた昇る』(2002年/日本アカデミー賞優秀作品賞)で、初監督にしてメジャーデビューを果たした佐々部清監督。故郷の下関を舞台に映画を作りたいという10年来の情熱を、本作「チルソクの夏」で遂に実現させた。とりたてて大事件が起こるわけでもない、派手なアクションシーンもない。淡々と日々を生きる登場人物たちの表情や仕草や行動のひとつひとつを丹念に描くことで、彼らの人生で積み重ねてきた想いや、ふとした感情が、見る者の心に沁み込んでくる。それは、監督佐々部清が18年の映画人生で学び、最も大切にしてきたことだった。今、そのような映画を「スローシネマ」と名付けたい。そしてこの「スローシネマ」は、人々の心にいつまでも生き続けるのだ。

主題歌:イルカ「なごり雪」(2002年バージョン/韓国語バージョン 日本クラウン)
 音楽:加羽沢美濃(オリジナルサウンドトラック コロムビアミュージックエンタテインメント)
 挿入曲:「あなたのバラード」世良公明&フジト、「横須賀ストーリー」山口百恵/「SOS」ピンク・レディー 徳文化庁映画芸術振興事業・青少年映画審議会推薦
 2003年 カラー(一部モノクロ) / 1時間54分 disステレオ



山本譲二

高樹澄

夏木マリ

谷川真理

イルカ

10月4日公開予定

派手ではないけれど…、心に沁みこむ作品です。

宮崎キネマ館

0985-28-1162

宮崎市橋通東3丁目アゲイン2階



母はなぜ、何人もの男を愛したのか



赤い月

1945年 満州——全てが逆転した大陸の果て
烈しくも美しく、愛を生き抜いた女の真実の物語

降旗康男監督作品 原作なかにし礼「赤い月」

常盤貴子 伊勢谷友介 香川照之 布袋寅泰

山本太郎 反田孝幸 蟹江一平 山中聰 菅原千晃(少年) 佐藤勇樹(青年) エレナ・ザ・ハーロワ ヴァレリー・ド・ルジアンコフ 大杉 暁
製作 富士映画 制作 松竹映画 監修 平井文忠 原簿 高橋一 監修 石浜 吉屋 古屋文晴 稲野義晴
プロデューサー 池田(中国電影製片会社第二制作分公司) 山田健一 脚本 舟上由美子 降旗康男 演出 木村大博
音楽 梶野隆之 美術 松澤謙広 録音 紅谷修一 照明 渡辺三郎 編集 阿島肇正 美術 若松孝博 キースタッフ 藤戸史博 立役者 宮村智子 製作総指揮 香澤清美
制作協力 中国電影製片会社 中国電影製作分公司 中国電影製片会社第二制作分公司 中国電影製片会社 中国電影製片会社
「赤い月」製作委員会(東京 日本テレビ 関西テレビ 読売新聞社 日本出版販売 SDP) 製作 草室純彦 総経理 香澤清美

www.akaitsuki.jp

202363-202 ©2004「赤い月」製作委員会



烈しくも美しく愛を生き抜いたひとりの女——波子

かつてない壮大なスケールで贈る、感動の一大叙事詩

「この映画こそ、私が今日まで生きてきた証だ」

—なかにし礼—

直木賞作家・なかにし礼の実際の体験を下に、激動の時代を生き抜いた彼の母親の姿を描いた小説「赤い月」。2001年5月に刊行されるや、各方面から絶賛を浴び20万部を超えるベストセラーになった。「この小説を書く為に生きてきた」と断言するほど原作者の強い思いが込められた真実の物語である。戦渦の中、強じんな意思力で愛に生き、子供を守り抜いた1人の女性・波子。彼女の波瀾の半生を描いたこの渾身の書は読者に圧倒的な迫力で迫ってくる。「今回の小説を書いて、ほくはついに小説家になったんだと思う。このテーマこそがほくの書きたかったことだったので」

主人公・波子に常盤貴子。そして、彼女を巡る3人の男たち。

人生の果実をすべて手に入れようとする女・波子。時代に先駆けて自立を目指した女性であるとともに、全身全霊で子供達を、そして愛する男を守り抜く聖破りな女性。この主人公を演じるのは映画・ドラマ・CMなど幅広い分野で活躍を続ける常盤貴子。「気絶しそうになるほど感動した」と述べるほど原作に惚れ込んだ彼女が、並々ならぬ決意で21世紀の新しいヒロイン像に挑む。波子をめぐる3人の男には諜報員・氷室啓介役にモデル出身の俳優であり、「カクト」(03年)で監督デビューを果たした伊勢谷友介。波子の夫・森田勇太郎役に2000年のカンヌ映画祭グランプリを受賞した「鬼が来た!」で全世界から絶賛を浴びた香川照之。そして、波子の初恋の相手である大日本帝国陸軍中佐・大杉寛治役には日本ロック史に偉大な足跡を残し続けるアーティストであり、「SF(サムライフィクション)」(00年)で衝撃的な俳優デビューを果たした布袋寅泰が扮する。

苛烈なまでの個性を発し続けるこの3人の男たちが主人公・波子の壮絶なまでの人生を激しく、そして美しく彩る。



名匠・降旗康男——日本映画最長のスタッフが挑む感動大作

「赤い月」のメガホンを取るのは「鉄道員(ぽっぽや)」(99年)、「ホテル」(01年)で幅広い観客層から絶大な支持を得た、日本映画が誇る名匠・降旗康男。撮影監督には「駅 STATION」(81年)以来数々の名作を降旗監督とのコンビで撮り続けてきた木村大作。脚本は「北条時宗」(NHK)、「GOOD LUCK!!」(TBS)などで知られる井上由美子が降旗監督とともに手掛ける。激動の時代を生きぬいた一人の女性の強じんな生命力と圧倒的な愛を、繊細な演出と壮大な映像でドラマティックな感動大作に仕上げる。

第2次世界大戦終末期の満州が舞台となる本作では、日本映画史上初となる中国東北部でのロケーション撮影を敢行。但し、03年2月の終了後、5月から予定されていた夏季撮影はアジアを中心に猛威をふるった「SARS」の影響により中止に追い込まれた。しかし、日・中のスタッフ・キャスト全員の再開への執念が実り、さきのWHOによる「SARS」終息宣言を受けて、9月から中国での撮影が再び開始されることになった。

1945年8月、満州にソ連軍の侵攻が始まった。

11年前、森田波子は夫・勇太郎と共に小樽から満州・牡丹江に渡り、「森田酒造」を満州有数の造り酒屋に育て上げ、栄華を極めていた。3人の子供を持ちながらも波子は、かつての恋人である軍人・大杉に再会すると胸をときめかせ、関東軍秘密情報機関の諜報員・氷室に密かに想いを寄せる、自分の意志のままに生きる女だった。しかしその栄光の日々は、永くは続かなかった。勇太郎の留守中、ソ連軍が満州に攻め込み森田酒造は崩壊。波子は2人の子供を抱え、軍用列車にもぐりこむと、夫の行く先である哈爾濱へ向かう。命からがら辿り着いた波子はそこで日本の敗戦を知る。夫との再会に喜んだのも東の間、勇太郎は波子の元を去る。そして、落胆する波子の前に現れたのは、阿片で全身を蝕まれた氷室だった…。

STORY



2月14日より公開 宮崎東宝

白黒つけるぜ!!



家川 翔 鈴木 梨香 渡部 暲郎
内村 亮良 菅原 浩一 吉川 浩典 大林 謙
脚本 関根 了 監修 宮藤 官九郎 演出 藤子 信雄 吉田 和夫 渡部 暲郎 渡部 暲郎 渡部 暲郎
制作 朝日放送 朝日放送テレビ 朝日放送ラジオ 朝日放送エンターテインメント 朝日放送グループホールディングス
制作 朝日放送 朝日放送テレビ 朝日放送ラジオ 朝日放送エンターテインメント 朝日放送グループホールディングス
制作 朝日放送 朝日放送テレビ 朝日放送ラジオ 朝日放送エンターテインメント 朝日放送グループホールディングス
制作 朝日放送 朝日放送テレビ 朝日放送ラジオ 朝日放送エンターテインメント 朝日放送グループホールディングス
<http://zebraman.jp>

主演：哀川翔 × 脚本：宮藤官九郎 × 監督：三池崇史

ZEBRA MAN

日本一忙しい男たちが、初の本格合体!!

凄さの×3が奇跡の映画を生み出した!

【主演100本記念作品】

主演 哀川翔 × 脚本 宮藤官九郎 × 監督 三池崇史

一世風靡セピアでの音楽活動を経て、90年Vシネマ「ネオンピラ 鉄砲玉ひゅ〜」に主演してから13年で主演100本の偉業を達成した**哀川翔!** その100本目となるのが本作。

そして、100本目はやっぱり、**三池崇史** だろうということで、監督に声をかけたら即OK。「オーディション」「D.O.A.」でロッテルダム国際映画祭を熱狂の塔頂に変え、「牛頭」で

カンヌ国際映画祭に盛りこみをかけた三池崇史は米・タイム誌で「21世紀、最も活躍が期待される映画監督10人」に選ばれるほど海外での評価も高い。そんな日本一忙しい役者と監督が

脚本を依頼したのが、これまた日本一忙しい脚本家である! **宮藤官九郎**。「木更津キャッツアイ」で哀川翔を出演させるほどのリスペクトを持つ宮藤もまた即OK。「哀川さ

んの100本目は変身モノ」の監督の一言に「面白そうですね」とほくそ笑み、執筆を開始、最初のプロットを呼んだ哀川翔は「**ぶったまげた**」という。そこにいたのは、

なんと、**史上初! 前代未聞! シマウマヒーロー! 「ゼブラーマン」!**

傑作が生まれる予感がヒシヒシとする中、凄いキャストが集結、哀川翔×鈴木京香×渡部篤郎に加え、内村光良×市川由衣×大杉漣らが「**面白い**」という理由だけで参加。この奇

跡の加速が伝播していき、ただでさえ凄いことになっている映画が、来春2月、**本当に凄いいコト**になってしまう!!



昭和53年、低視聴率のため7話で打ち切られたヒーロー番組「ゼブラーマン」・・・時は流れ2010年、横浜市八千代区に異変が起こり始めていた。ダメ小学校教師・**市川新市**は「ゼブラーマン」に憧れつつ、趣味のコスチューム作りが昂じて、遂にはそれを着て夜中コソソリ街に出てはみたが、何故か怪しいヤツらと出くわし、何故か必ず互闘に・・・本人全く気づいていないが、その正体は地球侵略を目論む宇宙人が人間に寄生していたのだ!! 奇しくも街を守りはじめた新市の周辺に変化が起こる。転校生の浅野とその母・可奈と出会い、「ゼブラーマン」に詳しい浅野を尊敬し、凄々しい母・可奈に憧れを抱いていく。時を同じくして、八千代市の怪情報入手した**防衛庁特殊機密部**は、調査を開始、任命された及川と瀬川は、街を守る“ゼブラーマン”の存在に行き当たるが、真相を掴めぬまま、街は深刻な事態に陥っていく。遂に宇宙人が一斉に侵略を開始した時、どうにもできない及川は新市に言う「あんたヒーローなんだろ?」。可奈も言う「あの子は信じてるの、ゼブラーマンが地球を救うって・・・」そして、新市は知る、街で起きていることは全て34年前に「ゼブラーマン」の台本に書かれていたのだ!! 何故? どうして? 何が起ったのだ? ゼブラーマンとは何者だ? 遂に訪れた新市と宇宙人の決戦の時! 新市は叫ぶ、「白黒つけるぜ!!」。



みうらじゅんの伝説のコミック、完全映画化

愛しかない、それが世界を動かしている。



峯田和伸 麻生久美子
中村獅童 大森南朋 マギー
コタニキンヤ 岸部四郎



A TOMOROWO TAGUCHI Film

アイデン&ティティ

IDEN&TITY

原作:みうらじゅん(「アイデン&ティティ」角川文庫刊) 監督:田口トモロヲ 脚本:宮藤官九郎(「ピンポン」「木更津キャッツアイ」)
エンディング・テーマ:ライク・ア・ローリング・ストーン(ボブ・ディラン)

原作:みうらじゅん 監督:田口トモロヲ 脚本:宮藤官九郎 製作:瀬崎隆・甲斐真樹・村山創太郎 プロデューサー:小西啓介・代橋明彦 アソシエイトプロデューサー:太田裕子 ラインプロデューサー:八木欽也
音楽:白井良明・大友良英/遠藤賢司 撮影監督:高岡賢治(J.S.C.) 照明:上保正道 録音:岩倉雅之 美術:丸尾知行 編集:上野祐一 スクリプター:長坂由起子 助監督:嶋田憲一 製作担当:横川信幸
村瀬正憲 オリジナルサウンドトラック:UKプロジェクト 製作:「アイデン&ティティ」製作委員会(東北新社・アーティストフィルム・ビッグショット) 配給:東北新社 2003/日本/カラー/118分/ビスタサイズ/DTSステレオ

やらなきゃならないことをやるだけさ。
だからうまくいくんだよ。

みうらじゅん原作×田口モロヲ監督×宮藤官九郎脚本 時に可笑しく、時に切なく、そしてストレートに青臭く描く“青春映画”の決定版

原作は92年に刊行され、今やミュージシャンのバイブルとも呼べるみうらじゅんの伝説的な同名コミック。その作品をみうら氏の盟友であり、自らミュージシャンとしての経験も持つ俳優の田口モロヲが初めて監督を手掛けた。さらに今やマルチに活躍する超売れっ子宮藤官九郎が脚本を担当。原作の持つパワーに惹きつけられ夢の顔合わせが実現、青春映画の名作がまた一つ誕生した。



“マイ・ロック”を追い求める中島率いる“SPEED WAY”、果たして彼らの行方は？

ある時代のある年、オーディション番組が引き金となり、日本中に一大バンドブームが巻き起こった。ところが潮がさっと引くようにブームは終焉を迎え、中島率いる“SPEED WAY”もまさに現実と理想の狭間で揺れ動いていた。さらに不安で一杯の中島は唯一の理解者である彼女をも裏切る毎日を送っていた。そんな悩める中島の目の前に、突然ロックの神様が現れ、ボブ・ディランの歌で啓示を与える。彼は果たして何者なのか？“SPEED WAY”そして中島と彼女との恋愛の行方は・・・？

峯田和伸、中村獅童らが魅せる圧巻のライブシーンは見！

世の中、上手く立ち回らなければならないのか？ 有名になって売ればいいのか？ それがたとえ自分のやりたいことと違っても・・・。「アイデン&ティティ」はそんな中島と“SPEED WAY”の成長と挫折、そして主人公中島と彼女との恋愛模様を時に可笑しく、時に切なく、そして青臭く描く“青春映画”。主人公中島役には元“GOING STEADY”現在は銀杏BOYZとして活動を再開した若者のカリスマ峯田和伸。さらに新世代の歌舞伎役者として活躍の場を広げる中村獅童そして大森南朋、マギーを加えた4人が“SPEED WAY”のメンバー演じる。そして今や映画女優として地位を確立した麻生久美子が中島のミューズである彼女役を演じている。

ディランの不朽の名曲、“ライク・ア・ローリング・ストーン”がエンディング・テーマに

原作者のみうら氏、主人公中島にとって“ロックの神様”であるボブ・ディランの数々の名曲の歌詞が全編にわたり効果的に登場。そして名曲中の名曲“ライク・ア・ローリング・ストーン”が映画では世界で初めてエンディング・テーマとして使用され感動的なエンディングを演出している。



【キャスト】
峯田和伸 麻生久美子 中村獅童 大森南朋 マギー コタニキヤ 岸聖四郎
【スタッフ】
原作：みうらじゅん／監督：田口モロヲ／脚本：宮藤官九郎（「GO」「ピンポン」）
撮影：高岡賢治（「みんなのいえ」「ホテルハイビスカス」）／美術：丸尾知行（「脱肌男と桃尻女」「ドラゴンヘッド」）／編集：上野聡一（「ピンポン」「幸福の鐘」）
音楽：白井良明・大友良美 遠藤賢司
エンディング・テーマ：ライク・ア・ローリング・ストーン（ボブ・ディラン）
オリジナルサウンドトラック：UKプロジェクト／関連本：メディアファクトリーより
制作：「アイデン&ティティ」製作委員会／配給：東北新社
2003/日本/カラー/118分/ビスタサイズ/DTSステレオ



オフィシャルサイト：www.IDEN-TITY.com

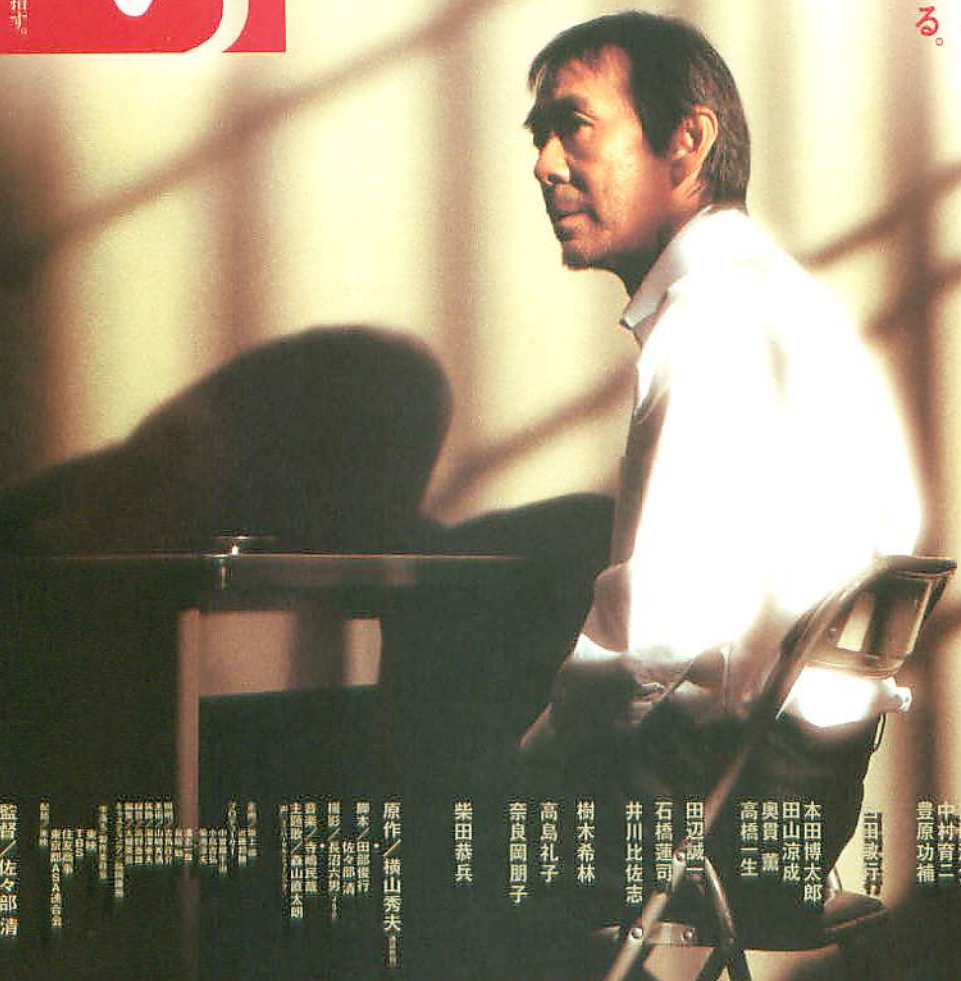
私は、最愛の妻を殺しました。

男は自首までの、空白の二日間は何をしていたのか。妻が遺した新聞記事。男はなぜあと一年だけ生きようとしているのか。誰にも裁けない真実。命“の意味を問いかける、衝撃と慟哭のベストセラーミステリー大作「半落ち」。



半落ち

「はんおち」警察用語。容疑者が容疑を一部自供するも完全に自供してはいない状態を指す。



寺尾聰

原田美枝子

吉岡秀隆

鶴田真由

國村隼

伊原剛志

菅田久作

橋本洋介

中村育二

豊原功補

白田武洋

本田博太郎

田山涼成

奥貫薫

高橋一生

田辺誠一

石橋蓮司

井川比佐志

樹木希林

高島礼子

奈良岡朋子

柴田蕪兵

原作／横山秀夫

脚本／田部悠行

演出／佐々部清

撮影／長沼大男

音楽／寺嶋民雄

主題歌／藤山廣太郎

監製／佐々部清

製作／佐々部清

プロデューサー／佐々部清

企画／佐々部清

監製／佐々部清

制作／佐々部清

配給／佐々部清

監督／佐々部清



「祈り」と「癒し」のラストシーンで明かされる、梶が頑なに守り通した「命の真実」とは!?

イントロダクション

30万部を越すベストセラー記録を樹立した横山秀夫ワールドの最高峰『半落ち』が、遂に初の完全映画化される。「このミステリーがすごい! 2003年版」(宝島社)「傑作ミステリーベスト10」(週刊文春)で、いずれも1位に選ばれた原作の底力が、これ以上ない配役を得て、いよいよスクリーンに登場する。

現在も異例の重版を重ねて読み継がれている、感動と衝撃のミステリー「半落ち」。愛する妻を手にかけて、元捜査一課の敏腕警部。彼が自首するまでの「空白の2日間の謎」を追う幾多の人々。が、この作品は、警察というフィールドで展開されるまざれもないヒューマンドラマである。年齢を重ねるにつれ、人はさまざま無理不尽を呑み込んで生きていかねばならない。その現実に対峙し、何を、どう選ぶのか? 状況に流されず、自らの生き方を選び取っていくのは容易ではない。アルツハイマーの病状が進む妻に懇願され、囑託殺人という重罪を犯した主人公・梶聡一郎。その心の戦いを探っていく物語は、いつしか彼を取り巻く人々の心のうちまでも照らし出していく。「半落ち」に仕込まれた「合わせ鏡」の見事さは、登場人物たちはもとより観る者をも巻き込んで、自分の「今」のありようを見つめさせるのだ。

沈黙する梶聡一郎に、取調官の志木が投げかける「言わないのは、あなたが嘘をつけない人だからだ」という言葉。そこに示し出された「嘘」は、私たちの魂を根底から揺さぶる!

主人公・梶聡一郎を演じるのは「雨あがる」「阿弥陀堂だより」の寺尾聰。事件の真相を追う志木刑事に、柴田恭兵。梶の妻・啓子に「O.U.T」の原田美枝子。その姉康子に樹木希林、判事に「D.E.コト」診療所の吉岡秀隆、さらに鶴田真由(新聞記者)・伊原剛志(検事)・國村隼(弁護士)・高島礼子・石橋蓮司・井川比佐志、西田敏行、奈良岡朋子らと、実力派キャストが揃う。監督はデビュー作「陽はまた昇る」で高い評価を得た佐々部清。撮影を、「たそがれ清兵衛」「学校」で各種映画賞に輝いた長沼六男。人の心の内奥にある「ミステリー」を炙り出し、スクリーンに陰影深く焼き付ける。

2004年最高の話題作。「命」の意味を問う、感動と衝撃のミステリー初の完全映画化。

半落ち

物語

「私、梶聡一郎は、3日前、妻の啓子を、自宅で首を絞めて、殺しました」

半年前、アルツハイマー病を発症した啓子の看病の為、自ら刑事を辞して警察学校で後進の指導にあたり、広く敬愛を集めてきた梶が、なぜ殺人を犯したのか。



志木の取調べに対して、啓子の扼殺後自首してからの2日間のことについて、固く口を閉ざす梶に志木のみならず、駆け付けた県警幹部すべてが困惑する。現役警部の殺人という一事件が、県警そのものの権威と、そこに属する何千という警察官の信用を地に墜とせうとしているのだ。取り調べにあたる志木に、誘導尋問で「空白の2日間」を捏造した事実で穴埋めするように、命じる県警幹部たち。7年前に一人息子の俊哉を急性骨髄性白血病で14歳の誕生日を待たずに亡くし、寄り添うように生きてきた夫婦に、一体何があったのか。

事件の推移と共に、担当検事(佐瀬)、弁護士(植村)、スタッフを狙う新聞記者(中尾)、裁く判事(藤林)が、各々の人生を背負い、思惑を抱え、事件の真相を暴く為、梶の人生、梶という人間そのものに近づいていく。

人は何を支えに、何を励みに、生きるのか。人が、人として、輝いて生きるための「よすが」を――。

〈真実〉を探り出そうとする志木。県警と地検の取り引きでやむなく手を引く佐瀬。これを機に名を上げようとし、意気込んで梶との接見に臨む植村。梶の「空白の2日間」の行動の一端を掴む中尾。公判で、啓子と同じ病を持つ父のことが脳裏を掠める藤林。そして、亡くなった俊哉の担当医・高木の「俊哉君の発病から間もなく、ご夫妻でドナー登録されたんです」という言葉。裁判の証言台で、「私は…啓子を殺してやることもできなかつたんです…」と泣き崩れる姉康子。保管している啓子の日記に貼られた、「命とありがとう」と題された投書記事。弁護を引き受けた植村に梶が問い掛ける、「あなたには、守りたい人がいませんか」という言葉……



「来るべき日」を待ちわびる梶の、どんな犠牲を払い、誹りを受けようとも、あと1年だけ生きようとしている梶の人生の〈真実〉とは!?

「来るべき日」を待ちわびる梶の、どんな犠牲を払い、誹りを受けようとも、あと1年だけ生きようとしている梶の人生の〈真実〉とは!?



男はなぜ、最愛の妻を殺したのか――
男はなぜ、あと1年だけ、生きる決心をしたのか――?

1月10日より公開

宝島キネマ館
橋通東3丁目アゲイン2F
TEL 0985-28-1162

しんちゃん、カムバ〜ツタ!

おー、ブラボー!

オラが西部劇の
ヒーローだ!

かすかべ防衛隊も変身だ!
本当のオラ達を取り戻せ!

映画 クレヨンしんちゃん

夕陽の

カスカベボーイズ

あらし嵐を呼ぶ!

原作:臼井儀人(らくだ社) 監督・脚本:水島努 製作:シンエイ動画 ADK テレビ朝日 配給:東宝
「月刊まんがタウン」(双葉社)連載中 テレビ放映中
声の出演:しんのすけ/矢島晶子 みさえ/ならはしみき ひろし/藤原啓治 ひまわり/こおろぎさとみ

www.shinchan-movie.com
© 臼井儀人 双葉社・シンエイテレビ朝日 2004

うっほほ〜しい!

またまたオラの映画がやってくるゾ。
いつもおしりあり、笑いあり、そして涙もあり、の
オラの映画だけど、今回は西部劇の世界に行っちゃラゾ。
そんもつてそこでまた色々しちゃうんだよね、これがさ。
どんおはなしかって言うかねえ〜



おはなし

映画館で遊んでいたしんちゃん達かすかべ防衛隊だったが、いつの間にかしんちゃん以外がいなくなってしまう。夜になり、しんちゃんはひろしみさえひまわりを連れて映画館に子供達を探しに来る。すると突然西部劇の映画が上映され、気が付くと一家は映画と同じ西部劇の町にいる。どうやら映画の中に迷い込んでしまったようだ。しんちゃんはその中でみんなを見つけるのだが、風間くんは保安官になっていたり、マサオくとネネちゃんは夫婦になっていたり、しんちゃんの事も全然覚えていない。どうやらここにいる人達は春日部の記憶は失っていてこの世界で別の人間としてなじんできちゃうらしい。唯一まだ記憶のあったボーちゃんと共に何とか春日部に帰ろうとするしんちゃんだが、ジャスティス・ラブなるその町の知事に邪魔をされ、なかなか戻れない。そうこうしているうちにもしんちゃん達の記憶は失われていく。果たして、しんちゃん達は本来の自分に戻れるのか?そして、春日部には帰れるのか?

おとうさん
おかあさん
へ

今回の映画はしんちゃんが映画の世界に迷い込んで、だんだんその映画の中のキャラクターになりつつあるところを、本当の自分を取り戻して春日部に帰ろう、という内容です。頑張るしんちゃん達におとうさんもおかあさんも忘れていた自分を思い出すかもしれません。

プレゼントだゾ!

映画館で前売券を買おうと...

オラもたまげた!
「びっくりガム」が
もらえるゾ!(全国先着限定4万名様)



さらに映画を観ると...

これでオラもお金持ちになれる?
「ざくざくコインケース」が
もらえるゾ!
(先着限定お子様のみ)

4月17日公開 宮崎東宝

隠し剣 鬼の爪

監督：山田洋次



数々の映画賞に輝いた感動作「たそがれ清兵衛」に続く藤沢周平原作第二弾

2004年秋 公開

配給：松竹

日本映画史上22年ぶりの快挙!
『たそがれ清兵衛』が米アカデミー賞[®]ノミネート!

世界の注目を浴びて、山田洋次監督×藤沢周平原作 第2弾がついに始動!

日本アカデミー賞15部門を始め、数々の映画賞を受賞、日本映画史の中で“永遠に語り継がれる傑作”と絶賛された『たそがれ清兵衛』が今、世界を熱く沸かしている。日本映画としては『泥の河』以来実に22年ぶりに、米アカデミー賞外国語映画賞にノミネートされるという歴史的快挙を成し遂げたのだ。

その『たそがれ清兵衛』に続く山田洋次監督、待望の最新作が、再び藤沢周平の原作を得て、ついに動き始めた。剣豪小説でありながら既存のものとは全く違う世界を作り上げた「隠し剣」シリーズの中の「隠し剣 鬼ノ爪」と、密やかな男女の愛を描いた「雪明かり」。二つの短編に流れる、藤沢周平の精神を守り、大胆に脚本化した新作「隠し剣 鬼ノ爪」は、時代が激しく移り変わろうとしていた幕末の庄内を舞台に、“鬼の爪”という秘剣を伝授され、予期せぬ激烈な運命に巻き込まれていく下級武士・片桐宗蔵の武士としての生き様と、奉公にきた娘きえとの身分を越えたせつなく優しい愛を描く。

主人公の片桐宗蔵には、エキセントリックな役柄から時代劇まで、全く違う顔で演じ分け、海外の監督からも注目されている個性派俳優、永瀬正敏。きえには舞台、TVドラマ、CM、映画と幅広く活躍している松たか子。共演に、吉岡秀隆、小澤征悦、田畑智子、高島礼子、田中邦衛、倍賞千恵子、田中泯、小林稔侍、緒形拳。実力派キャストが揃う。

スタッフには、脚本・朝間義隆、撮影・長沼六男、美術・出川三男、照明・中岡源権、衣裳・黒澤和子、音楽・富田勲ら、『たそがれ清兵衛』で映画賞を独占した豪華メンバーが再び集結する。

●キャスト

永瀬正敏 / 松たか子 / 吉岡秀隆 / 小澤征悦 / 田畑智子 / 高島礼子 / 田中邦衛 / 倍賞千恵子 / 田中泯 / 小林稔侍 / 緒形拳

●スタッフ

監督: 山田洋次 / プロデューサー: 深澤宏、山本一郎 / 原作: 藤沢周平「隠し剣 鬼ノ爪」「雪明かり」 / 脚本: 山田洋次、朝間義隆

撮影: 長沼六男 / 美術: 出川三男 / 音楽: 富田勲 / 照明: 中岡源権 / 録音: 岸田和英 / 編集: 石井巖 / 衣裳: 黒澤和子

音楽プロデューサー: 小野寺重之 / ラインプロデューサー: 青藤明彦 / スチール: 金田正 / 監督助手: 花輪金一 / 製作主任: 相場貴和、井汲幸之

製作担当: 峰順一 / 美術監修: 西岡善信

製作協力: 松竹京都映画株式会社、映像京都株式会社

配給: 松竹株式会社

松竹株式会社 / 日本テレビ放送網株式会社 / 住友商事株式会社 / 株式会社博報堂DVM / エイ・アンド・アール

日本出版販売株式会社 / 株式会社衛星劇場

提携作品

撮影協力: 山形県鶴岡市・羽根町・柳町・朝日村

秋田県かくだでフィルムコミッション

長野県飯田市

京都府亀岡市

隠し剣 鬼の爪

2004年秋 公開

俺はいやだよ
兄貴があんたを抱いた

海猫

umineko

森田芳光監督作品

伊東美咲 仲村トオル ミムラ / 三田佳子 / 小島 聖 白石加代子 佐藤浩市

深水元基 角田ともみ 蒼井 優 鳥羽 潤

原作:谷村志穂(新潮文庫刊) 脚本:筒井ともみ 音楽:大島ミチル

主題歌:MISIA「冬のエトランジェ」(Rhythmzone Tribe) / 作詩・作曲:TAKURO[GLAY]

企画:坂本 早河洋 プロデューサー:野村福英 小塚吉弘 三波和子 本村純一 石井 雄

撮影:石山 稔 録音:橋本文雄 照明:渡辺三雄 美術:山崎秀廣 装飾:柳沢 武 衣裳:宮本まき江 編集:田中崇二 助監督:杉山泰一 キャスティング:福岡康徳 製作担当:橋本 尚
「海猫」製作委員会:東映 東映ビデオ テレビ朝日 カルチュア・アクションズ S・D・P 朝日放送 エキザコミュニケーションズ 北海道新聞社 朝日マシソン21 東京都ASA産合会

©2004「海猫」製作委員会

www.umineko-movie.jp

PG-13

ALL

PG

PG

PG

PG

PG

PG

「失樂園」の監督・森田芳光が描く、待望のラブロマネスク



北の海辺を舞台に、狂おしいまでに純粋な愛のかたち。

衝撃作『失楽園』から7年。最近作『阿修羅のごとく』で見事な円熟を見せながら、一作ごとでの“新境地への挑戦”を続ける森田芳光監督が、今回果敢に挑む『狂おしいまでに純粋な愛の本能』。女性の生き方を常に問い続けてきた作家・谷村志穂が、郷里の北海道を舞台に綴り、第10回島清恋愛文学賞を受賞した原作を、『それから』『失楽園』『阿修羅のごとく』で森田監督と共に、極上の大人のドラマを織り上げた筒井ともみが脚本を担当。そして、音楽は『失楽園』で、極限の男女の愛をエモーショナルな旋律で奏でた大島ミチルが、より深く、より激しい人間愛の魂へと響かせていく。インターネットや携帯電話を通して、出会いすらデジタル化された現代にこそ、魂に杭を打たれたように結ばれる女と男の激しい心の軋みは、深く刻まれていく。

女はたった一度だけ、
心のおもむくままに生きたいと願った。
逆風の海へ羽ばたく、海猫のように……。

函館に生まれ育った野田薫(伊東美咲)は、峠を越えて漁村・南茅部に嫁いできた。夫の赤木邦一(佐藤浩市)は北の海で生きる漁師。「大丈夫だ。俺に何でも任せとけばいい」。逞しく薫を包む夫の言葉は、若い薫の心に確かな温もりとして根付いた。母・タミ(三田佳子)の手紙に励まされながら、邦一の妻として懸命に昆布漁を続ける薫。こうして無事歳を重ねていくかに見えた薫の人生に、邦一の弟・広次(仲村トオル)が荒波を立てた。母と駆け落ちしたロシア人の間に生まれた薫の青みがかった瞳を「海猫にそっくりだ」と言った広次。それに呼応するように、薫は自らの心の声を聞いた。逆風に羽を打たせ、果敢に冬の世界へと飛び出す海猫のように――。函館で暮らす広次のもとへ、再び薫は峠を越えた。

美しい心象風景の中に紡ぎだされる、
人間の純粋なまでの愛のカタチで、銀幕を旅する
MISIA×TAKURO【GLAY】の
夢のコラボレーション

主題歌は、「作品の透明感と突き刺すようなラストの余韻に相応しい歌声」はMISIAしかいないと監督の熱いラブコールで実現、さらに作詞・曲を映画の舞台にもなっている函館出身のアーティスト【GLAY】のTAKUROが提供するという夢のコラボレーション。街の人と人との関係がより深くあるがゆえに、近くのもの愛しすぎて、その愛に一途に生きた女の恋心を見事に表現、たとえ許されない愛であろうとその刹那に生きる純粋な愛の歌(カタチ)で、森田ワールドをさらなる高いステージへと飛翔させる。風雪吹きすさぶ北国で、《純粋な愛》を貫くヒロインの生きざまは、この秋、日本中に真の愛のカタチを問いかける。

一度だけ、あなたに抱かれにきました



www.umineko-movie.jp

11月13日(土)公開

 宮崎キネマ館
橋通東3丁目アゲイン2F
☎0985-28-1162

天国の本屋と恋火

大切な人を失ったあなたと、
大切な人を残してきたあなたへ。



竹内結子

玉山鉄二

香里奈

新井浩文

香川照之

原田芳雄

松久澄幸
中田中渉

「天国の本屋」
「恋火」
「永年館」

篠原哲雄

犬飼恭子
篠原哲雄

三井広報委員会

松竹

電通
小学館

S・D・P
衛星劇場

テレビ朝日
松竹

www.h-bs.jp

アルバイト募集。勤務地、天国。

地方の書店で火がつき、日本中を感動させながら40万部を突破したロング・ベストセラー「天国の本屋」シリーズいよいよ映画化。

元ピアニストー今は無職ーの健太が目覚めると、たくさんの本が並ぶ見なれぬ部屋にいた。アロハシャツの妙な男ヤマキによれば、ここは「天国の本屋」。健太は短期アルバイトとして働くことになったと唐突に告げられる。そこでは、由衣と、サトシという2人の若者が働いていた。仕事内容は「レジサービス係ーただし料金は無料ー」、客に本を読み聞かせる「朗読サービス係」。健太も見よう見まねで2人を手伝い、働きはじめ。

ある日、どこか淋しい女性・翔子が本屋にやってきた。その日を境に、地上と天国が交わりながら様々な人々の運命がまわりはじめる――



毎日の慌しさの中で見失いがちな、大切なことを教えてくれるストーリーと、心揺さぶる結末が世代を越えて幅広い感動を呼んだ「天国の本屋」シリーズ。映画「天国の本屋～恋火」は、プームの火付け役となった第1作「天国の本屋」と、第3作「恋火」をもとに天国と地上、2つの世界をつなぐ様々な恋と絆を描いた、ファンタジックで切ないラブストーリーです。



主演は「黄泉がえり」「星に願いを。」の竹内結子。叶わない思いを抱えて天国で暮らす翔子と、地上で伝説の「恋する花火」を復活させようと奔走する香夏子の2役に初挑戦。「天国の本屋」にスカウトされた元ピアニスト健太には「恋に唄えば」」「東京ラブ・シネマ」でブレイクした玉山鉄二。そして本屋の店長ヤマキに「あずみ」「9 souls」の名優・原田芳雄、店員の由衣にモデル出身の香里奈、サトシに「青い春」「GO」で注目を集めた新井浩文、翔子が天国から思いを寄せる元花火師に「赤い月」「クイール」などで活躍する実力派・香川照之と、バラエティーにとんだ顔ぶれが脇を固めます。

監督は「はっ恋」「命」「昭和歌謡大全集」等、精力的に作品を創りつづける篠原哲雄。観客はもちろん、多くの俳優からも支持される気鋭の監督が自ら脚本にも携わり、原作の持つ優しく心癒される世界をヴィヴィットに描きます。また共同脚本を人気女性作家・狗飼恭子が担当するほか、あらゆる才能がこの映画のために結集しました。

おとつたん、
ありがとありました。



黒木和雄
戦争レクイエム三部作

父と暮せば

宮沢りえ 原田芳雄 浅野忠信



再生の物語です。



おとつたん。



この世に舞い戻った

その恋のときめきから



生き残った娘。

一瞬の閃光に奪われ、

愛する者たちを



原作：井上ひさし「父と暮せば」(新潮社刊) 監督：黒木和雄 脚本：黒木和雄/池田貴也

企画：真田誠剛 製作：石川高康/川城和幸/張江肇/池澤敏一郎/松本洋一/加木ワタル プロデューサー：岡野敏(水谷宗雄子/森島雅章/大村エー伊/高良純久/大橋幸史 撮影監督：鈴木清夫 美術監督：木村敏夫 音楽：池田敏三
プロダクションマネージャー：土屋英和 録音：武原由幸 美術：三上日出 美術：安宅紀史 編集：奥野好幸 VFXプロデューサー：大塚隆男 衣装デザイン：宮本真知 ヘアメイク：小澤なな 装戸：タケイタス通由紀 記録：内田純子 効果：水戸敬博
監修：池田博雄 スチール：塩崎裕定 制作：東宝前編/テレビシヨアル/日本スカイウェイ/テレビ東京メディアネット/東宝プロモーション/TK企画 配給：7%企画 <http://www.pal-ep.com/> (2004カラー/35mm/100分/ビスタサイズ)



日本映画界の巨匠 黒木和雄 戦争レクイエム三部作完結

人間の尊厳を市井の名もなき父娘に託して、現代日本の代表的作家・井上ひさしが描く傑作戯曲「父と暮せば」(第二回読売演劇大賞「優秀作品賞」受賞)の映画化である。広島原爆投下から3年、生き残った後ろめたさから幸せになることを拒否し、苦悩の日々を送る主人公・美津江。突如幽霊となって現れた父・竹造に励まされ、悲しみを乗り越え、未来に目を向けるまでの4日間の物語。娘・美津江役には、「たそがれ清兵衛」で数々の映画賞を受賞した宮沢りえ。父・竹造役には「美しい夏キリシマ」「ニワトリはハダシだ」等の作品に出

演する原田芳雄。美津江の恋の相手、木下正役に「座頭市」への出演で独特の演技をみせる浅野忠信。数多くの秀作を生み、そして「TOMORROW/明日」「美しい夏キリシマ」で“庶民の日常と戦争”を痛切に語ってきた黒木和雄監督が、“今”この時代に戦争レクイエム三部作の完結編にヒロシマを選んだ。しかし、原爆のヒロシマの悲劇を描きながらもあたたかい笑いがあり、広島弁の父娘の会話には心が和む。「最悪の状況下でも、人間は常に未来をみている」、原作者・井上ひさしの思いが描かれた感動の映画となった。

盛夏の広島。昭和20年8月6日午前8時15分。突如頭上に炸裂した一発の閃光が人々の運命を襲った。広島を「ヒロシマ」に変え、父と娘の未来を変えた。人類史上初の原爆が投下されてから3年後の広島。図書館に勤める美津江は、愛する者たちを一瞬の閃光で失い、自分が生き残ったことへの負い目に苦しみながら、息を殺すようにひっそりと暮らしている。その彼女の前に、ある日ひとりの青年が現れた。原爆の資料集めに情然と泣く木下青年に好意を示され、

美津江も一目で彼に魅かれていく。「うちはしあわせになってはいけんのじゃ」。自分は人を好きになつたりしてはいけない。幸せなど望んでいない……。美津江はそんな自分の恋心を押しえつけ、黙殺しようと必死である。美津江が恋に目覚めたとき、父・竹造の幽霊が現れる。頑なに恋心を否定し、幸せの一步手前で躊躇する美津江に、父の竹造は自ら「恋の花援助長」を名乗る。なだめ、すかし、励まし、ありとあらゆる方法で何とか娘・美津江の心を開かせようとするのだが――。

黒木和雄
戦争レクイエム三部作



原作 井上ひさし「父と暮せば」(新潮社刊)

監督 黒木和雄

脚本 黒木和雄・竹田敏也

主演 原田芳雄

製作 三井物産、三井物産・三井物産・三井物産・三井物産・三井物産

プロデューサー 三井物産・三井物産・三井物産・三井物産・三井物産

脚本 竹田敏也、原田芳雄、黒木和雄、竹田敏也、黒木和雄

プロデューサー 三井物産・三井物産・三井物産・三井物産・三井物産

制作 三井物産、三井物産、三井物産、三井物産、三井物産

制作 三井物産、三井物産、三井物産、三井物産、三井物産

制作 三井物産、三井物産、三井物産、三井物産、三井物産

制作 三井物産、三井物産、三井物産、三井物産、三井物産

制作 三井物産、三井物産、三井物産、三井物産、三井物産



2004年夏 待望の ロードショー

岩波ホール

03-3262-5252 <http://www.iwanami-hall.com/>

●地下鉄(都営三田線・新宿線)宮田半蔵門線)神保町・A6出口スグ JR(中央線)水戸橋または御幸の水戸下車徒歩12分●神保町交差点角

ふたりが暮らした。

宮崎 駿 監督作品

ハウルの動く城

HOWL'S MOVINGCASTLE

ソフィー／倍賞千恵子 ● ハウル／木村拓哉 ● 荒地の魔女／美輪明宏

原作 ダイアナ・ウイン・ジョーンズ『魔法使いハウルと火の悪魔』（徳間書店刊）／脚本・監督 宮崎駿／音楽 久石譲／主題歌『世界の約束』歌：倍賞千恵子／©2004 GHI・MAGNET

2013.102-202



ヒロイは、
90歳の少女。

恋人は、
羽虫の魔法使い。

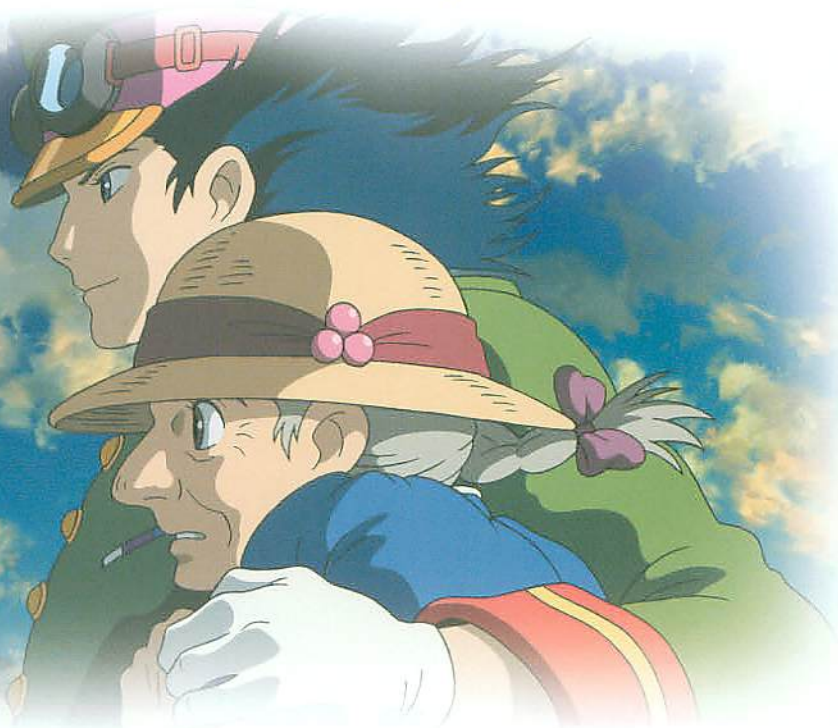
ふたりが暮らした
ハウルの動く城。

このばあさんが、
かなり元氣な！

宮崎駿が描く

生きる喜び、愛する喜び、
飲む。

全世界注目の感動超大作。



全世界注目の宮崎駿最新作!

2340万人を動員、日本映画歴代NO.1ヒットを記録! 米アカデミー賞長編アニメーション賞や独ベルリン映画祭金熊賞を受賞するなど世界中で旋風を巻き起こした「千と千尋の神隠し」から3年……宮崎駿監督の最新作、それが「ハウルの動く城」です。



ふたりが暮らした、動く城。

舞台は、19世紀末の欧州の近未来 画家たちが思い描いた、魔法と科学が混在する世界。ある日、18歳の少女ソフィーは荒地の魔女に呪いをかけられ、90歳の老婆になってしまう! そんな彼女の前に現れたのが、魔法使いのハウル。ふたりは、ハウルの居城で奇妙な共同生活を始めるが、その巨大な城は、なんと、4本の足で歩く、人々が恐れおののく「動く城」だった……。原作はイギリスの児童文学作家、ダイアナ・ウィン・ジョーンズの「魔法使いハウルと火の悪魔」(徳間書店刊)。宮崎監督は、

ヒロイン・ソフィーと魔法使い・ハウルの“戦火の恋”を通して、生きる楽しさ、愛する喜びを描きます。

日本を代表する豪華キャスト陣、結集!

ソフィー役に倍賞千恵子、ハウル役に木村拓哉、荒地の魔女役に美輪明宏など、まさに日本を代表する豪華キャスト陣が決定。脚本・監督は宮崎駿、音楽は久石譲、また主題歌「世界の約束」(作詞・谷川俊太郎、作曲・木村弓、編曲・久石譲)を倍賞千恵子が担当します。全世界が注目する「ハウルの動く城」に御期待ください!

高村薫の最高傑作 遂に映画化!

日本を代表するビール会社の社長が誘拐された。
レディ・ジョーカーと名乗る犯人の目的は何か――。

渡哲也

徳重聡

吉川晃司

國村隼

大杉漣

吹越満

加藤晴彦

菅野美穂

岸部一徳

長塚京三

原作／高村薫

(毎日新聞社刊)

脚本／鄭義信

製作／「レディジョーカー」製作委員会

日活

東映

毎日新聞社

テレビ朝日

葵プロモーション

スゴロウ・ラボン

日本出版販売

企画・製作／日活

特別協力／石原プロモーション

配給／東映

監督／平山秀幸

レディジョーカー



すべての始まりは、あの吹雪の夜だった。



圧倒的巨編…原作者・高村薫も絶賛
 社会派文学の旗手・直木賞作家・高村薫が1997年に発表し、今日まで64万部の大ベストセラーとなつて、現在も着々と部数を伸ばして気を吐く巨編「レディ・ジョーカー」グリコ・森永事件に想を得て書き綴られたこの小説は、そのスケール、その深遠な主題、その衝撃的なドラマ展開を以つて、映画化絶対不可能とされていたもの。これを実に5年に及ぶ歳月を費やして、遂に実現させた感動作である。

激しくも悲しい壮大な人間ドラマを紡ぎだし、困難な時代を生きる人々を大いなる感動に誘う、渾身の野心大作。

何故、犯行に及んだのか。

日本を代表するビール会社社長が、大胆不敵にして用意周到な計画のもと、誘拐された。犯行に及んだのは、熟練の犯罪プロではなく、意外なことに社会の片隅に生きる名も無い男たちだった。――「レディ・ジョーカー」と名乗る5人の犯人。小さな薬店の老店主、中年のトラック運転手、信用金庫の職員、町工場の若い旋盤工、下積みめのノンキャリア刑事。彼らは身の内に抱えた恵まれぬ境遇を生きていた。――人質は350万キロリットルのビール。要求は20億円だ。この事件を巡つて、犯人側の心情と動き、被害者である企業内部の混乱、そしてさらに若き刑事合田をはじめ捜査陣の執念と組織的矛盾などが絡み合う三者三様の人間像。併せて社会的強者と弱者の葛藤、理不尽な差別の問題の存在までも描ききつて、感動的なクライマックスに突き進んでいく。

幾千夜の想い――

支払ウ用意人出来タカ。



レディ・ジョーカー

							
渡 哲也	徳重 聡	吉川 晃司	大杉 漣	吹越 満	加藤 晴彦	菅野 美穂	長塚 京三
物井 清三 薬店の老店主。兄・清二の死と孫の事故死を契機に、大企業を根底から揺さぶっていく。	合田 雄一郎 捜査陣の一員。やがて犯人の一人が同じ警察組織の人間であることに気付く若手刑事。	半田 修平 捜査陣の一員でありながら、同時に犯人の一人という状況を楽しむ自虐的な確信犯である。	布川 淳一 逃避願望をもつトラック運転手。重度の障害を持つ娘<愛称・レディ>を抱える。	高 克己 信用金庫職員。経済界、金融界に詳しいノウハウを持つことから、社長誘拐に加担する。	松戸 陽吉 小さな町工場の旋盤工。物井を慕い、犯行に加わりつつも金には執着がない性格である。	城山 佳子 自分自身が事件の発端に影響を与えてしまったのではないかと苦悩する城山社長の姪。	城山 恭介 年商1兆2千億円の<日之出ビール>社長。解放後、地位と家族との葛藤のすえ、裏取引を図る。

誰も描けなかった世界が、遂に現実のものとなる。

2004年12月11日公開

宮崎キネマ館
 宮崎市橋通東3丁目1-117ゲ イビル 2F
 Tel. 0985-28-1162

声の出演

吉岡 秀隆

萩原 聖人

南里 侑香

石塚 運昇

井上 和彦

水野 理紗

あの遠い日に僕たちは、
かなえられない約束をした。



雲のむこう、約束の場所

The place promised in our early days

新海誠 監督作品

© Makoto Shinkai / CoMix Wave

原作・脚本・監督・新海誠 キャラクターデザイン・作画監督：田澤潮 美術：丹治匠・新海誠 音楽：天門

プロジェクト管理：川口典孝 (CW) ラインプロデューサー：伊藤耕一郎 (CW) 広報：遠田尚美 (CW)

2004年/日本/カラー/1時間31分/ディスクサイズ/ドルビーSR 製作・配給：コミックス・ウェーブ 配給協力：ファントム・フィルム

www.kumonomukou.com

CoMix Wave

雲のむこう、約束の場所

The place promised in our early days

© Makoto Shinkai / CoMix Wave

いつかの放課後の約束。あの場所まで、私はいくんだ。

国境の彼方にそびえる塔と、彼女への憧れ。二つの想いを胸に少年は飛行機を作り始めた。

そして…世界と彼女との間で引き裂かれる、青き日々の想い。ひとつの決意を胸に、彼は飛行機を空に疾らせる——

監督は、2002年に『ほしのこえ』で映像界に鮮烈なデビューを飾った新海誠。たったひとりで作ったこの作品で、彼は短編映画館

トリウッドの動員最多記録を塗り替え、幾多の賞を受賞。そのDVDは16ヶ国でリリースされるなど、世界全体が注目する才能だ。彼の初長編映像作品となる『雲のむこう、約束の場所』で、きっとあなたはこれまで見たこともない「アニメ」の目撃者となるだろう。かつてあなたが感じていた、青春の夢、喪失そして再生——新海誠しか描けない青春の光が、ここにある。



あの遠い日に 僕たちは、かえられない約束をした。

日本が南北に分断された、もう一つの戦後の世界。米軍統治下の青森の少年・藤沢ヒロキと白川タクヤは、同級生の沢渡サユリに憧れていた。彼らの瞳が見つめる先は彼女と、そしてもうひとつ。津軽海峡を走る国境線の向こう側、ユニオン占領下の北海道に建設された、謎の巨大な「塔」。いつか自分たちの力での「塔」まで飛ぼうと、小型飛行機を組み立てる二人。

だが中学三年の夏、サユリは突然、東京に転校してしまう…。言いようのない虚脱感の中で、うやむやのうちに飛行機作りも投げ出され、ヒロキは東京の高校へ、タクヤは青森の高校へとそれぞれ別の道を歩き始める。

三年後、ヒロキは偶然、サユリがあの夏からずっと原因不明の病により、眠り続けたままなのだということを知る。サユリを永遠の眠りから救おうと決意し、タクヤに協力を求めるヒロキ。そして眠り姫の目を覚まそうとする二人の騎士は、思いもかけず「塔」とこの世界の秘密に近づいて行くことになる。

「サユリを救うのか、それとも世界を救うのか——」
はたして彼らは、いつかの放課後に交わした約束の場所に立つことができるのか…。

「ひとりでつくった」伝説から新たな戦いの舞台へ
新海誠は間違いなく「ポスト宮崎」の一番手のひとりだ。
Invitation 誌

ヤバいくらいに号泣した『ほしのこえ』。
今度の作品も切ない映画になりそうだ。
TITLe 誌



初長編映像作品となる今作も、原作・脚本・監督・撮影・編集・美術を新海自身が手掛け、その作家性をあますところなく発揮している。監督を支えるスタッフには、音楽に『ほしのこえ』でもタグを組んだ天門。作画監督に「NHKみんなのうた『笑顔』」でも息のあったところを見せた田澤潮。そして美術に、実写映画の美術・絵画制作等を担当して来た丹治匠が加わり、新海の映像美に更なる深みを与えている。ひとりで作った前作につき、今回も、スタジオ制作とはまた違うアニメーションの形に挑戦している。

声の出演は、ヒロキ役にTVドラマ「北の国から」や「Dr.コトー診療所」や映画「半落ち」に出演し、今回声優に初挑戦となる俳優の吉岡秀隆。タクヤ役に、舞台、CM、TVドラマ、映画と多方面で活躍を見せ、韓国ドラマ「冬のソナタ」のペ・ヨンジュンの吹き替えの好演も記憶に新しい、俳優の萩原聖人。サユリ役にTVアニメをはじめ、数々の作品で声優として活躍している南里侑香。ほか個性豊かな演技力を持つキャストが実現した。



2005年2月19日（土）～3月4日（金）

●2週間限定ロードショー

横浜東3丁目1-11アゲインビル2F
宮崎キネマ館
TEL 0985-28-1162